ふがいないや(2006)

作詞：YUKI

作曲：蔦谷好位置

私が生まれた朝の街 雪の中に埋もれた

我出生的那个清晨 城市被白雪覆盖着

それはそれは小さい手で 青空をあおいだ

那时的我举着小手 仰望着青空

さながら　昔からよく知る となりの　あの娘のように

就像从以前就相熟的隔壁的女孩一样

片方の耳たぶで聴く 卒業のカノン

侧着耳朵倾听 毕业时的卡农

1人でも大丈夫よって めくれてる私のストーリー

独自一人也没有关系 我的故事翻开了新的篇章

誰かのせいにしたいよ つらいなあ。いや。嫌。

想模仿谁的作风生存 辛苦啊 令人生厌啊

右利きのおりこうさんには 雨上がりをあげよう右撇子的智者为我停住了雨

手作りのフォーチュンクッキー 食べながらでかけよう想吃着亲手做的福饼出门

哀しくって泣いてばっかりいたら 芽が溶けて無くなった

如果光是伤心地哭泣的话 新芽便会枯萎消逝

秋になりまた冬になり ひとつ年をとった

秋去冬又来 一年就这样过去

遠くまで逃げているつもりでも即便打算逃往远方

終わらない君のストーリー你的故事也不会完结

にやにや笑っている ふがいないや。いや。

嗤嗤地笑着 不争气啊，讨厌

すがりながら追いかけてみても即使是依靠着别人试着去追寻

あしげにされても即使被踩得一无是处

空いた穴を埋めよう ちがいないや。いや。

我也想填补身体里的空虚 这一定是错不了的啊

かさねあう　もたれあう心心相印 相互依靠

すててしまうんだ　もうすぐ 消えてしまう

很快就会抛诸脑后 消失殆尽

愛しい人も 優しい日々よ　もうすぐ

所爱之人 温情的那些日子 也是如此

私が生まれた朝の街我出生的那个清晨

雪の中に埋もれた

城市被白雪覆盖着

それはそれは小さい手で那时的我举着小手

青空をあおいだ仰望着青空

遠くまで　逃げているつもりでも即便打算逃往远方

終わらない　君のストーリー你的故事也不会完结

にやにや　笑っている嗤嗤地笑着

ふがいないや。いや。不争气啊，讨厌

すがりながら　追いかけてみても即使是依靠着别人试着去追寻

あしげにされても即使被踩得一无是处

空いた穴をふさごう ちがいないや。いや。

我也想填补身体里的空虚 这错不了的啊

ふがいないや。いや。不争气啊

つらいなあ。嫌。嫌。辛苦啊 讨厌啊